



次は期末テストだ！

つい先日中間テストを終え、修学旅行から帰ってきたばかりなのにもうテスト!?と言っている人もいますが…。6月19日水曜日から期末テストが行われます。

進路学習や希望調査、面接を行い、少しずつ将来への意識が高まってきていることと思います。なりたい自分に近づくためには努力が必要です。君たち3年生にとっては、進路選択・進路実現につながる大切なテストです。最後の総体も控え、テスト期間中にも1時間練習があったりと大変ではありますが、前向きにしっかりと取り組み、テストに臨んでください。

勉強のスタイルは確立されていますか？

【生活面】

- (1) 明るく素直な心を伸ばしていく。(話を聞き入れる姿勢を持つ。)
- (2) 遅刻をしない。(時間にルーズにならない。)
- (3) いい友達をつくる。(お互いプラスになる友達をつくる。)

【学習面】

- (1) 集中力をしっかりつける。(授業での私語をしない。姿勢を正す。目線を外さない。)
- (2) 授業に必要な物を忘れない。(忘れると勉強できない。)
- (3) 宿題を必ず家でする。(家庭でじっくり取り組む。)
- (4) 家庭学習は毎日する。(予習・復習・入試問題などに取り組む。)

ポイントは集中力の差

授業中、ずっと集中できている人もいれば、中には私語・よそ見・手遊び・居眠りをしているという人もいます。元々、人間の能力にはそれほど差がありません。集中力に大きな差があるので、成績向上の最大のカギは、集中力です。集中力を鍛える第一歩は、一点を凝視することから始まります。一点集中です。みなさんは、ベーブ・ルースと川上哲治という人を知っているでしょうか。野球選手で世界のホームラン王、打撃の神様といわれた人たちです。彼らの技術は天性のものではなく、努力のたまものです。ベーブ・ルースは、回転するレコード盤の文字を読む練習を繰り返し、川上哲治は、走る電車の窓から駅の看板の文字が読めるように練習したといえます。スポーツも勉強も同じです。一番大切なのは集中できる目です。教科書を読む、話を聴く、ノートをとる、その時の目が大切です。集中できる目こそ、成績向上の最大のカギです。

黒歴史とは…俗に、「今となっては振り返るのも恥ずかしい、できればなかったことにしたい過去」という意味で使われる。「Vガンダム」の作品中で用いられた用語で、もともとは「封印された歴史」を意味する言葉。

今だから言える自分の黒歴史 朝集会より①

5組 ○○○○

僕の黒歴史は、修学旅行の時、サングラスを没収されてしまったことです。1日目のホテルで遊んでつけていたら、○○先生が入ってきて没収されてしまいました。

今後、修学旅行や行事があるときは、今回の反省を活かして、嫌な気持ちにならないように不要物を持っていくのはやめようと思いました。



6組 ○○○○

私の今だから言える黒歴史はありません。黒歴史はありますが、今でも言いたくないからです。黒歴史っていうのはあまり人に言いたくない自分の歴史だと思うので言えません。私の黒歴史を知っている人もいますが、あまり周りに言いふらさないでほしいです。よろしくお願いします。これからは、黒歴史は作らないように生きていこうと思います。



7組 ○○○○

僕の黒歴史はないです。ですが、自分が修学旅行の時に起こした謎な行動を紹介します。

それは、沖縄のホテルの部屋で、トイレの正面にドアがあって、そこから風呂につながっていて、風呂の正面に鏡があったと思うんですけど、最初に部屋に入ったときに、トイレの入り方はわかったんですが、風呂の入り方がわからず、鏡を頑張って開けようとしてしまいました。

特に何も考えていなかったら、僕みたいな謎な行動を起こしてしまうので、皆さんは集中して生活してください。



毎学ノート終了 継続は力なり

～6月3日
1冊目…③○○○○

